

令和5年度第2回御前山ビオトープ育成活動

例年、春と秋に実施されている御前山ビオトープ育成活動の第2回目が令和5年11月8日（水）9時30分から、ダム環境センターとNPO法人美しい田園21 関東支部との共催により、64名（うち田園21会員54名）の参加により開催されました。

本活動は、御前山ダム建設時にダム周辺に生育していた希少種を移植した御前山ビオトープが他の野草に負けないよう適正に管理（順応的管理）すること及び植樹した山桜や老朽化した施設の補修を目的として例年実施されています。今年度は、これまで参加していなかった田園21会員にも改めて周知した結果、参加者が大幅に増加し、より多くの作業分担が可能となり活動内容を充実することができました。

今回は、「台風13号（9月）関連豪雨で被災した取水口の修復」、「ビオトープのイノシシで荒らされた箇所への補修」、「湿地の草刈りと選抜草抜き」、「林地の植生保護区の雑草・雑物の除去」、「休憩施設のベンチ補修」、「御前山ダム公園の桜の剪定等」の6班に分かれて作業を行いました。

作業終了後には、地元農家から参加者に対して季節野菜の差し入れがある等、田園21の地域貢献活動が地元で理解され、感謝されていることを伺い知ることができました。



取水口の補修作業



取水口修復後



御前山ダム公園桜の伐採状況



湿地の草刈りと選抜草抜き



作業終了後の集合写真